



資料4

議題：令和5年度 病院等への調査結果を踏まえた ヒアリングの実施について

神奈川県 福祉子どもみらい局 福祉部 高齢福祉課
令和6年8月26日

目次：

1. 振り返り

OR5.9.19 令和5年度 第1回リハビリテーション部会

- (1) 実態調査（アンケート）の実施概要
- (2) 実態調査（アンケート）から見えてきた傾向、課題

OR6.2.13 令和5年度 第2回リハビリテーション部会

- (3) 計画案をふまえた今後の施策案について

2. 取組案

- (1) ヒアリングの実施
- (2) ヒアリング実施病院等の選定（案）
- (3) ヒアリング実施内容（案）

3. 協議いただきたいこと

1. 振り返り（1）実態調査（アンケート）の実施概要

<調査目的> 今後の地域リハビリテーションを効果的に推進する方策の方向性を明確化し、地域における介護予防事業の効率的な実施に資することを目的とする

調査対象 (実施期間)	調査内容
市町村調査 (R5年 4月～5月)	○地域リハビリテーション支援事業の取組状況 ○リハビリ専門職等の配置状況、人材確保の手段 ○リハビリ専門職が関わっている業務内容、人数、回数、時間数 ○今後リハビリ専門職と連携して行いたい業務内容、人数、回数、時間数 ○一般介護予防事業の取組の課題、課題解決のために行っている取組（現在・今後）、取組の実例
病院・施設等、 職能団体、専門 職個人への調査 (令和5年7月)	○リハビリ専門職の配置状況 ○地域リハビリテーション活動支援事業の取組状況、実施する/していない理由 ○市町村の地域リハビリテーション活動支援事業に対して、協力可能な範囲、協力条件 ○取組実例 ○職能団体の会員の分布状況、地域への派遣条件、必要な課題や行政に求めること ○会員個人の事業の認知度、参加状況、参加する際の条件（回数、所要時間、報酬） など

※県立病院機構と情報交換を実施（他の病院・施設等についても今後必要に応じて実施する）

1. 振り返り（2）実態調査（アンケート）から見えてきた傾向、課題

【市町村の回答傾向】

- ・ 人材・予算等の不足に関する回答が多数

【病院・施設等の回答傾向】

- ・（病院・施設等で）人材不足により協力不可との回答 : 10%程度
- ・（施設等で）地域リハの取組みを知らないとの回答 : **29%!**

【専門職個人の回答傾向】

- ・ 派遣体制に関すること、所属機関の理解との意見が多数

<全てに共通して、「研修の充実への要望」は多かった>

【課題】

- ・ **市町村が派遣依頼しやすい仕組みづくりが必要**
- ・ **所属機関に向けた事業の理解促進が必要**
- ・ **専門職の人材育成の充実が必要**

1. 振り返り（3）計画案を踏まえた今後の施策案について

(R6.2.13令和5年度第2回部会資料)

主な意見(団体等)	意見の内容	事業名	内容
理学療法士会 作業療法士会 言語聴覚士会 歯科衛生士会 栄養士会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ごとの派遣実施 ・多職種連携が効果的 ・地域貢献として関わる ・派遣依頼窓口の整備が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村介護予防担当職員等研修会 ・専門職員等派遣事業 ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施における通いの場への伴走支援事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・職能団体の地域ごとの担当者の専門職と市町村とのグループワークを実施する研修会を行う。 ・市町村と専門職を結び付けるための支援を実施する。
慢性期医療協会 病院協会	<ul style="list-style-type: none"> ・専門職不足 ・地域リハビリテーションの取組数が不足 ・住民参加型の事業がよい 	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村介護予防事業支援のための人材育成事業 ・地域包括支援センター職員等養成研修事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア人材や専門職の人材育成研修を行う。 ・地域のボランティア人材の育成に専門職が関わる。
市町村有識者 住民代表	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>病院・施設等の地域貢献と連携する</u> ・事業の理解促進、担い手の増加が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮)市町村の地域リハビリテーション活動支援事業への支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>調査結果を更に分析し、地域貢献に意向のある病院・施設等を洗い出し、市町村とつなげるための方策を検討する。</u> ・<u>地域貢献というアプローチで病院・施設等に協力を依頼する。</u>

2.取組案（1）ヒアリングの実施



アンケートに回答のあった 病院・施設等へのヒアリングの実施

【目的】

- ・ **市町村**(通いの場,地域包括等)と
専門職(病院等)との橋渡し

※ これまで「専門職員等派遣事業」「リハビリテーション専門職等窓口一覧配布」などで、市町村と職能団体とを結ぶ取組は実施済み

- ・ 支援のための

人材育成の更なる**推進**

Ex.①PT・OTによる、健康教室指導者等を対象とした通いの場の担い手を育成する研修
②通常、回復期に施術するPT・OT等への地域リハビリテーション研修

2. 取組案（2）ヒアリング実施病院等の選定（案）①

* アンケートに回答のあった病院・施設等のうち、県保健所所管の市町のデータを抽出
病院・施設等をレベル1～3に分類（※参考資料4 参照）

ヒアリングに
協力可能

地域リハに
必要な専門職
がいる

市や地域と
連携した取組
や実例がある

レベル1：実績あり。今後も連携先として期待できる

レベル2：実績はないが、条件次第で連携先として期待できる

レベル3：人員不足などで協力を得ることが難しそう

2.取組案（2）ヒアリング実施病院等の選定（案）②

【候補：秦野・伊勢原エリア】

レベル1

6件あり



出典：かながわ高齢者保健福祉計画 第9期

①伊勢原協同病院（伊勢原市）

②鶴巻温泉病院（秦野市）

③湘南伊勢原クリニック（伊勢原市）

④介護老人保健施設 あゆみの里（伊勢原市）

⑤愛の家グループホーム秦野大けやき（秦野市）

⑥横田リハビリセンター（秦野市）

⇒エリア内の市町村担当者と事前調整、場合によっては同席の上、実施

2.取組案（3）ヒアリング実施内容（案）

- アンケート回答内容の詳細（具体の取組内容）について
- 地域リハに参画する意向、内容、条件について
- 病院・施設等の協力が得られやすくなる方法（インセンティブ等）について
 - ⇒ ヒアリング結果によってはエリア内市町村と病院・施設等の情報交換会や地域リハビリテーション活動支援事業に関する勉強会を実施、マッチングを図る

3. 協議いただきたいこと

- 取組案について
 - ・ヒアリング対象となる病院・施設等について
 - ・ヒアリング内容について

- その他、ご意見など